

文化審議会答申を読む

—博物館法改正に向けて

日時：

2022年2月5日（土）

午後1：30～5：00

場所：

京都国立近代美術館講堂

開催趣旨：

12月20日に文化審議会答申「博物館法制度の今後の在り方について」がまとめられ、次期通常国会に博物館法の一部改正法案が提出される見込みとなっている。本研究会では、文化審議会博物館部会及びワーキンググループにおける議論で中心的な役割を担った本学会の会員が登壇し、答申の具体的な記述内容を読み解くことにより、今回の博物館改正により期待される成果及び課題等について考察を行う。

【登壇者】

浜田 弘明 桜美林大学教授
半田 昌之 日本博物館協会専務理事
高田 浩二 海と博物館研究所所長
佐久間大輔 大阪市立自然史博物館学芸課長

〔コメンテーター〕

鷹野 光行 お茶の水女子大学名誉教授
金山 喜昭 法政大学教授

〔モデレーター〕

栗原 祐司 京都国立博物館副館長

主催：

全日本博物館学会

対象者：

学会会員
非会員
大学生・院生

申し込み方法：

Googleformsにて受付

<https://forms.gle/QCa7jsVyGUDcBsXQA>



先着50名様（学会員優先）
後日、当日のZOOM URLをメールでお知らせします。

受付期間：

2022年1月14日～
2月4日まで

問い合わせ：

全日本博物館学会
行事担当
zenpakugyoji@gmail.com